

# 日本聖公会 管区事務所だより

日本聖公会管区事務所

162-0805 東京都新宿区矢来町 65

電話 03 (5228) 3171 FAX 03 (5228) 3175

発行者 総主事 司祭 相澤 牧人

## 緊急災害援助募金

管区事務所総主事 司祭 ヨハネ 相澤 牧人

管区事務所で働くようになって感動することがいろいろとあります。そして、イエス様のみ言葉が思い浮かんできます。使徒言行録20章35節の「受けるよりは与えるほうが幸いである。」このみ言葉を本当に実感することができるのは、受ける喜びを知ったときではないかと、私は思うのです。それは自分の経験からもそうでした。

私は、松戸集會伝道所(現・松戸聖パウロ教会)、柏集會(現・柏聖アンデレ教会)、横浜新伝道(現・横浜クリストファー教会)という開拓伝道をしてきた教会で働く経験をさせていただきました。その働きの中で、様々な形で、多くの方々から支えられたのです。そしてそれらが教会となっていくとき、そこには共通する思いが、私を含めその働きに関わった信徒たちの中に湧き上がってきました。それは、自分たちはこのように支えられ、教会建設をすることができた、この感謝の気持ちを、今度は他を支えるほうにも回そう、ということです。実際これらの教会はその後いろいろなところに、建設のための借金が残っている苦しい教会財政の中からでも、一生懸命に募金への応答をされています。その心は、受けること、支えられることの喜びを知ったが故に、与える喜び、支える喜びに生きる姿につながったのではないかと思います。

昨年から今年にかけて、世界で起きた災害に、管区は全教会へ緊急募金の呼びかけをいたしました。台湾の台風被害、フィリピンの水害被害、南太平洋サモア諸島の地震と津波被害、インドネシア・スマトラ沖地震被害、そしてハイチ大地震です。この呼びかけに、各教会、日曜学校、幼稚園、関係学校、団体などから、祈りと共に援助金が管区に送られてきています。毎日のように郵便振替が届いています。そしてその総額は日本聖公会としては驚くものです。

2月15日現在、その額は6,055,906円となっています。ハイチの分以外はすでにそれぞれのところに送金されています。

## □会議・プログラム等予定

(前回報告以降追加  
および2月25日以降)

### 2月

- 1日(月) 正義と平和・日韓協働プロジェクト
- 3日(水) 人権担当者会
- 23日(火) ~ 25日(木) 主教会(熊本)
- 23日(火) ~ 25日(木) 管区共通聖職試験

### 3月

- 3日(水) 聖公会・ルーテル教会協議会
- 3日(水) 聖公会/ローマ・カトリック教会合同委員会
- 8日(月) 主事会議
- 10日(水) 礼拝委員会
- 17日(水) 宣教協働者招聘委員会
- 17日(水) 正義と平和・日韓協働プロジェクト
- 23日(火) 正義と平和・沖縄プロジェクト(沖縄)
- 24日(水) 教役者遺児教育基金・建築金融資金運営委員会
- 25日(木) 財政主査会
- 29日(月) 文書保管委員会および作業会
- 30日(火) 渉外主査会
- 30日(火) 管区共通聖職試験委員会

### 4月

- 8日(木) 収益事業委員会
- 12日(月) 会計監査
- 12日(月) 主事会議
- 18日(日) ~ 19日(月) 正義と平和委員会
- 20日(火) 広報主査会
- 20日(火) ~ 22日(木) 新任研修会(管区事務所、狭山)
- 22日(木) 常議員会

### <関係諸団体会議等>

- 3月9日(火) 都宗連理事会
- 3月13日(土) NCC改革委員会
- 3月15日(月) キリスト教文書センター理事会
- 4月22日(木) 聖公会生野センター理事会

普段は何かと教会の財政の窮状を訴える声を良く聞きます。昨年12月に開催された各教区の財政担当者の協議会でも、各教区・教会の財政の大変さが異口同音に語られました。それは本当のことだと思えます。今年は二つの教区が教役者の給与を減額することを昨年の教区会で決議されたと聞いています。そのような中で、ここ数ヶ月の間に起きた災害に対しての支援は、通常以上のものが寄せられています。この思いは何なのでしょう。単なる被災者への同情だけであるとは思えません。信仰に裏打ちされた思いが心を揺り動かし、「受けるよりは与えるほうが幸いである」とのみ言葉の実践へと駆り立てたのではないのでしょうか。共に生きようという心から、災害の復興にかかる費用から

比べればほんのわずかなものではありませんが、しかし、教会会計から、献金から、募金からとのささげものが集められています。それが大きな力ともなるのではないのでしょうか。教会の、信仰者の、素晴らしさを思います。

ハイチへの募金はまだ続けられています。そして現地の情報に関しては、管区の八幡渉外主事が、エキシメニカルな緊急および開発途上国の援助団体であるACT (Action by Churches Together)、カナダ、アメリカ、イギリス、オーストラリア聖公会の情報を見ながら取捨選択して管区のホームページに載せて提供していますのでご覧になってみてください。

日本聖公会管区事務所ホームページ：  
<http://www.nskk.org/province/>

## □常議員会

第57総会後第9回 2010年2月4日(木)

主な決議事項

- 1 管区事務所職員給与の件(責任役員会決議・可決)
- 2 MtS オナラリーチャプレン研修資金の名称変更の件  
MtS 東アジア協議会発足にあたり、従来の「オナラリーチャプレン研修資金」の名称を「MtS 東アジア資金」に変更し、使用説明の中に、ヴォランティアの研修のためと協議会の活動のためにも用いられる旨を加えることとする。
- 3 重債務国開発協力資金使用承認の件(可決)
  - 1) USPG との協働で、「医療・公衆衛生」、「教育・訓練」に限定してのUSPG のプロジェクトに2010年から3年間、年間100万円を援助すること。
  - 2) フィリピン聖公会のマイクロファイナンス・プロジェクトへ100万円を支援すること。
- 4 「アジア・太平洋地域和解資金」使用承認

の件(可決)

- 大韓聖公会 TOPIK (北東アジアの和解と共生プロジェクト) の北朝鮮への人道支援のための練炭送付事業に協働し、5万個分に当たる20万円を、「アジア・太平洋地域和解資金」より支出する。
- 5 2010年度大斎克己献金国内伝道強化プロジェクト選定の件  
東京教区の申請取り下げを受理
  - 6 被包括宗教法人「日本聖公会沖縄教区」規則一部変更の件(可決)  
2007年11月日本聖公会沖縄教区第49(定期)教区会決議第10号 宗教法人「日本聖公会沖縄教区」規則一部改正の件〔可決〕により、首座主教の承認を求める。  
提案趣旨: 教区会計事務に係る規則の見直し及び収益事業の追加
  - 7 日本聖公会宣教150周年記念行事記録の作成計画案承認の件(可決)
  - 8 日本聖公会宣教150周年資料集発行の件(懇談)
- 次回常議員会

2010年4月22日(木)

**□主事会議**

第57総会期第18回 2010年2月15日(月)  
主な協議事項

- 1 NCCへの日本聖公会からの要望に関して  
以下NCC臨時常議員会の議題について  
意見を交わした。
  - (1) NCC改革への取り組みに関する件
  - (2) 2010年度予算案審議に関して
- 2 外キ協(=外登法問題に取り組む全国キリスト教連絡協議会)への日本聖公会からの派遣委員の人選に関して  
(継続協議事項とする。)
- 3 大斎克己献金国内伝道強化資金に関して  
選定基準の見直し等について意見を交わした。
- 4 ACC気候変動会議への出席費用(旅費)に関して  
出張者:司祭 岩城 聰(正義と平和委員会)  
期間:6月15日~18日、場所:ソロモン諸島、支出科目:海外出張費
- 4-2) 海外出張の手続きについて確認
  - (1) 海外出張届、出張報告を総主事宛提出すること
  - (2) 海外出張者の事務窓口を渉外主事とすること

次回以降の会議

3月8日(水) 14:00、4月12日(月) 18:00

**□各教区****北海道**

- ・ 聖職按手式 3月22日(月) 10時半 北海道教区主教座聖堂(札幌キリスト教会) 説教:司祭 大友正幸 司祭按手 志願者:執事パウロ横山明光

**北関東**

- ・ 北関東教区信徒一致の日合同礼拝 4月29日(木) 10時半 立教学院聖パウロ礼拝堂(新座) 司式:広田主教 説教:植松誠首座主教

**東京**

- ・ 第110(臨時)教区会 2月20日(土) 14時 東京教区聖アンデレ主教座聖堂・聖アンデレホール 議題:月島聖公会・月島聖ルカ保育園関連の件
- ・ 第111(定期)教区会 3月22日(月) 9時 聖アンデレ主教座聖堂・聖アンデレホール

**京都**

- ・ 聖職按手式 3月6日(土)10時半 京都教区主教座聖堂(聖アグネス教会) 説教:司祭 宮嶋 眞 執事按手 志願者:聖職候補生アントニオ出口崇 司祭按手 志願者:執事アンナ三木メイ、執事ヨブ加納嘉人、執事アグネス三浦恵子

**大阪**

- ・ 第103(臨時)教区会 3月21日(日) 14時 大阪教区主教座聖堂(川口基督教会) 会館 議題:2009年度大阪教区一般会計決算(案)承認の件、2009年度大阪教区一般会計 余剰金不足金処理(案)承認の件

**神戸**

- ・ 聖職按手式 3月22日(月) 11時 神戸聖ミカエル大聖堂 説教:京都教区主教 高地 敬 司祭按手 志願者:執事ヨシユア長田吉史、執事オーガスチン與賀田光嗣

**九州**

- ・ 第102(臨時)教区会 3月22日(月) 13時 九州教区主教座聖堂福岡聖パウロ教会 議題:直方セント・ポール幼稚園園舎改築にともなう直方キリスト教会伝道援助の件
- ・ “フィリピンワークキャンプ2010” 3月2日(火)~12日(金) ルソン島マニラ北部タナイ、イネス伝道所 住民の生活支援のための植林作業

**□神学校****聖公会神学院**

- ・ 終業礼拝 3月6日(土) 14時

**ウィリアムス神学館**

- ・ 修業礼拝 3月17日(水) 14時 京都教区

主教座聖堂(聖アグネス教会) 説教:大西  
修主教 修業予定者:ジョージ林 正樹(大  
阪教区)

・公開講演「エキュメニカル運動の100年—  
歴史と課題」3月7日(水)10時 キリスト  
教視聴覚センター(AVACO)2階チャペル  
講師:西原廉太司祭 主催・問い合わせ:  
NCC教育部 03-3203-0731

□関係諸団体

NCC

《人 事》

東京

主教 ゼルバベル広田勝一(北関東)

2010年1月20日付 2010年1月20日より2010年2月28日ま  
で、日本聖公会東京教区の管理主教を委嘱  
する。(日本聖公会法規第9条第1項)

執事 ステパノ卓志雄

2010年1月30日 司祭に按手される。

横浜

司祭 ヤコブ三原一男

2010年3月31日付 市川聖マリヤ教会牧師及び浦安伝道所管理  
牧師の任を解く。

2010年4月1日付 横浜聖アンデレ教会牧師及び川崎聖パウロ  
教会管理牧師に任命する。

司祭 イグナシオ入江 修

2010年3月31日付 逗子聖ペテロ教会牧師及び鎌倉聖ミカエル  
教会管理牧師の任を解く。

2010年4月1日付 横浜山手聖公会牧師及び横浜クライスト  
チャーチ協働司祭に任命する。

司祭 ケビン・マッディ

2010年4月1日付 横浜クライストチャーチ牧師及び横浜山手  
聖公会協働司祭に任命する。

司祭 パウロ小林 進

2010年3月31日付 林間聖バルナバ教会牧師及び厚木聖ヨハネ  
教会管理牧師の任を解く。

2010年4月1日付 逗子聖ペテロ教会牧師及び鎌倉聖ミカエル  
教会管理牧師に任命する。

司祭 ヨハネ前田 浩

2010年3月31日付 秦野聖ルカ教会牧師の任を解く。

2010年4月1日付 林間聖バルナバ教会牧師に任命する。

司祭 ステパノ岡野保信

2010年3月31日付 横浜山手聖公会牧師及び横浜クライスト  
チャーチ管理牧師並びに川崎聖パウロ教会  
管理牧師の任を解く。

2010年4月1日付 秦野聖ルカ教会牧師及び厚木聖ヨハネ教会  
管理牧師に任命する。

司祭 ダニエル竹内一也

2010年3月31日付 八日市場聖三一教会牧師の任を解く。

2010年4月1日付 市川聖マリヤ教会牧師及び浦安伝道所管理  
牧師に任命する。

司祭 ルカ片山 謙

2010年4月1日付 八日市場聖三一教会管理牧師に任命する。

執事 パウロ友寄景方	2010年3月31日付 2010年4月1日付	長坂聖マリヤ教会牧師補の任を解く。 八日市場聖三一教会牧師補に任命する。
主教 ローレンス三鍋 裕	2010年3月31日付	甲府聖オーガスチン教会管理牧師の任を解く。
司祭 マタイ春日 隆	2010年3月31日付 2010年4月1日付	横浜聖アンデレ教会牧師の任を解く。 甲府聖オーガスチン教会牧師に任命する。
聖職候補生 ダビデ渡部明央	2010年4月1日付	横浜山手聖公会牧師司祭イグナシオ入江修のもとで勤務を継続することを命じる。
司祭 セドリック竹内 弘(退)	2010年4月1日付	主教ローレンス三鍋裕管理のもとで、横浜聖クリストファー教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する(任期1年)
司祭 清家智光	2010年4月1日付	司祭ダビデ島田征吾の管理のもとで、長坂聖マリヤ教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する(任期1年)

### 中部

司祭 ペテロ渋澤一郎	2010年2月11日付	上田聖ミカエル及び諸天使教会牧師、松本聖十字教会及び名古屋聖マタイ教会管理牧師の任を解く。
司祭 テモテ土井宏純	2010年2月11日付	稲荷山諸聖徒教会管理牧師の任を解く。
司祭 イサク伊藤幸雄	2010年2月11日付	飯田聖アンデレ教会管理牧師の任を解く。
主教 ペテロ渋澤一郎	2010年2月11日付	名古屋聖マタイ教会、松本聖十字教会及び飯田聖アンデレ教会の管理牧師に任命する。
司祭 テモテ土井宏純	2010年2月11日付	上田聖ミカエル教会及び諸天使教会管理牧師に任命する。
司祭 イグナシオ丁 胤植	2010年2月11日付	稲荷山諸聖徒教会管理牧師に任命する。
司祭 ダビデ市原信太郎	2010年3月31日付 2010年4月1日付	学校法人柳城学院への出向を解く。 学校法人立教学院へ出向を命じる。

### 京都

司祭 マタイ西川征士	2010年3月31日付	岸和田復活教会牧師の任を解く。定年により退職とする。
伝道師 アンデレ谷 市三	2010年3月31日付	富山聖マリア教会勤務の任を解く。定年により退職とする。
主教 ステパノ高地 敬	2010年4月1日付	岸和田復活教会の管理を委嘱する。
司祭 アンデレ小松幸男	2010年4月1日付	主教ステパノ高地敬のもとで、菰野聖マリア教会(伝道所)において囑託司祭として勤務することを委嘱する。(任期1年)

### 大阪

司祭 アンデレ磯 晴久	2010年3月31日付 2010年4月1日付	桃山学院への出向を解く。 石橋聖トマス教会牧師に任命する。
司祭 ヤコブ松平 功	2010年3月31日付 2010年4月1日付	石橋聖トマス教会牧師の任を解く。 桃山学院への出向を命じる。

司祭 テモテ内田 望	2010年3月31日付	大阪聖ヨハネ教会管理牧師の任を解く。
司祭 ヨハネ鍋島守一	2010年3月31日付	恵我之荘聖マタイ教会牧師及び富田林聖ア グネス教会管理牧師の任を解く。
	2010年4月1日付	大阪聖ヨハネ教会牧師及び聖ヨハネ学園 チャプレンに任命する。
司祭 フランシス・チョウ・ジョンピル	2010年3月31日付	主教座聖堂付の任を解く。
	2010年4月1日付	恵我之荘聖マタイ教会牧師及び富田林聖ア グネス教会管理牧師に任命する。
<信徒奉事者認可>	2010年1月1日付	
(芦屋聖マルコ教会)		伊藤良三、辻潤、長野紀子、錦織依子、宮本憲、和田育子
(石橋聖トマス教会)		服部喜代司、原楨寿子、牧口眞理、山崎信
(大阪聖アンデレ教会)		小出裕司、佐野重雄、松田英彦
(大阪城南キリスト教会)		金光秀晃
(大阪聖三一教会)		高田須磨雄
(大阪聖パウロ教会)		浅田通子
(大阪聖ヨハネ教会)		興津健蔵、廣政博
(川口基督教会)		内海良輔、社領共美、高橋明子、田中史、ユーアン・ヒューム、 横倉宏
(西宮聖ペテロ教会)		岡田東一、久保孝彦、倉戸ナオミ、瀬戸栄一
(守口復活教会)		上坂征憲、小野創、義平雅夫

## 九州

<信徒奉事者認可>	2010年1月1日付	
(佐世保復活教会)		辻裕子
(直方キリスト教会)		君原實
(小倉インマヌエル教会)		東美香子、石田和史、田中徳輝、平上千鶴子、ピーター・フリーボー ン、河原忍
(菊地黎明教会)		蒲池近江、高橋尚子
(鹿児島復活教会)		島紀夫、坂口義孝
(福岡ベテル教会)		田中寛、簗田絃子
(福岡聖パウロ教会)		外池圭二、大堀満子、藤井東秀、秋山献之、有村元伸、園木一 男

## 管区

司祭 ペテロ洪澤一郎	2010年2月11日	主教に按手される
主教 ペテロ洪澤一郎	2010年2月11日付	中部教区主教に就任



## 委員会から

### エキュメニズム委員会の最近の活動について

担当主教 加藤博道（東北教区）

神学・信仰上の論争や強調点の違い、またそれぞれが置かれた地域の歴史、風土、文化によっても多様に展開し分かれてきたキリストの名による諸教会が、今すぐにはではないとしてもいつの日か真に一致した一つの教会となる（可見的一致）ことを遠くに見ながら、相互理解のための地道な対話と研究を続けること、同時に今出来ることは少しでも一緒にやって共通の経験を重ねていくこと、この両面がエキュメニズム（教派を超えた対話、協働、一致への運動）に必要と思われます。日本聖公会エキュメニズム委員会の働きもやはりその両面を持っています。

しかしアメリカや北欧において、聖公会と福音ルーテル教会が「フル・コミュニオン」（聖餐と職務の完全相互承認）に達し、牧会の働きや礼拝堂の共有もあると聞くと、比較にならない程キリスト教人口が少なく、教派を超えた協力関係をもっとも必要としているはずの日本で、かえって教派、教区、教会それぞれのレベルでの「ウチ」意識が根強いのではないかと感じることもあります。

\* \* \* \*

2007年12月に聖公会—ローマ・カトリック教会合同委員会は『マリア—キリストにおける恵みと希望』を共同で翻訳・出版、それを記念し、また聖公会—カトリックの正式対話（ARCIC）40年を祝って記念礼拝を捧げました。ほぼ並行して2008年5月には日本福音ルーテル教会との共同作業で『共同の宣教に召されて—聖公会・ルーテル教会の対話とヴィジョン』を出版、聖霊降臨日にやはり合同礼拝、しかもこの時は聖餐式を捧げました（共に東京において）。『共同の宣教に召されて』には主教制、使徒継承の問題等を中心とした国際的なレベ

ルでの聖公会—ルーテル教会の対話（翻訳）の他、日本における両教会の「協働に向けた提案」も収めています。2000年の日本聖公会総会で承認されたこの提案を皆様はご存知でしょうか。「両教会は共に『一つの・聖なる・公同的・使徒的教会』に帰属している」ことの確信を土台として、

- i. 洗礼の相互承認、
- ii. 聖餐の完全相互承認に至る日までのユーカリストリック・ホスピタリティ（聖餐式に相互に受け入れあうこと）、
- iii. 講壇（説教）の交換の承認、
- iv. 居住する地域に自派の教会がない場合、お互いに受け入れあえるということ（客員か転籍かの課題は残る）、
- v. 社会的な活動における協働、
- vi. 神学教育のレベルでの協力（単位の相互認定、合同の講座、礼拝体験の共有）、

等々が申し合わされています。実際に昨年、聖公会神学院とルーテル神学校の学生たちは相互に訪問しあい、それぞれの聖餐式への参加とその後の対話・懇談の時を持ってくれました。両校の相互訪問と交流は毎年続けられています。

現在、ルーテル教会とは聖餐論について、日本カトリック教会とはこの40年の対話の成果について、それぞれ学びあうことを課題としていますが、それ以上に、こうした学びや共同の礼拝経験、あるいは他の仕方での教派を超えた出会いと交わりが各地域で、いわば草の根レベルで行われていくことを強く願っています。そのための呼びかけや協力が出来れば（例えば前述の合同礼拝の式文を提供する等）と考えているところです。

ローマ・カトリック教会とは国際的にも「共に成長する」*Growing Together*と題された報告も出され、とくに日本においては共通の「主の祈り」を保持しているという大きな恵みがあります。同時にやはり簡単ではない課題も確かにあります。

それにもかかわらず、両教会のエキュメニズム関係者との間に築かれてきた友情に感謝します。ルーテル教会と共同出版した本の書名が示すように、「共同の宣教に召されて」*Call to Common Mission* 歩む教会となるよう願っています。

(以上)



## 公 示

日本聖公会第58(定期)総会を下記のように招集します。

救主降生 2010年2月22日

日本聖公会総会議長  
主教 ナタナエル植松 誠 印  
記

日時 2010年5月25日(火) 午前11時から  
5月27日(木) 午後5時まで

場所 日本聖公会センター(東京教区牛込聖公会聖バルナバ教会)  
162-0805 東京都新宿区矢来町65番地

以上

## 2009年教区会選出総会代議員

北海道	聖職	ペテロ大町信也	コルベ下澤 昌
	信徒	ヨハネ沖田紀夫	アンデレ遠藤淳治
東北	聖職	フランシス中山 茂	フランシス長谷川清純
	信徒	ペテロ渡部和夫	ヨハネ小貫晃義
北関東	聖職	サムエル輿石 勇	エレミヤ・パウロ木村直樹
	信徒	パウロ横川 浩	マルコ谷川 誠
東京	聖職	バルナバ前田良彦	マリア・グレイス笹森田鶴
	信徒	アブラハム松田正人	パトリック山田益男
横浜	聖職	マルコ河崎 望	ステパノ岡野保信
	信徒	テモテ中林三平	ダビデ倉石 昇
中部	聖職	アジジのフランシス西原廉太	テモテ野村 潔
	信徒	ステパノ阿部力治	アンデレ日野忠市
京都	聖職	テモテ宮嶋 眞	ヨハネ黒田 裕
	信徒	アイレネ佐々木靖子	フランシス三木清樹
大阪	聖職	ペテロ岩城 聡	施洗者ヨハネ山本 眞
	信徒	フランシス佐野信三	シラス長野泰信
神戸	聖職	ヨハネ芳我秀一	パウロ上原信幸
	信徒	インマヌエル大東康人	サムエル飯田恵二
九州	聖職	フランシス堀尾憲孝	テモテ山崎貞司
	信徒	フランシス外池圭二	エリザベツ ベーカー博子
沖縄	聖職	ヨハネ戸塚鉄也	ペテロ高良孝太郎
	信徒	アンデレ富本盛彦	イレネ高嶺初子

第58(定期)総会期書記 2010年2月19日付任命

書記長 司祭 テモテ土井宏純(中部)

書記 司祭 サムエル小林祐二(横浜)、司祭 ラファエル宮崎 仁(横浜)、司祭 ヨセフ下原太介(中部)、執事 クララ佐久間恵子(東京)、執事 パウロ中村 淳(東京)、執事 ペテロ松田浩(横浜)

日本聖公会管区事務所ホームページ: <http://www.nskk.org/province/>

☆「管区事務所だより」についての要望・寄稿などをメールでお寄せください。

comm-sec.po@nskk.org 広報主事(鈴木)宛て